

平成26年 5月23日

資料提供先：鳥取県政記者会

鳥取市政記者クラブ

お知らせ

平成26年度 風水害対策訓練を実施します。

国土交通省中国地方整備局では、梅雨、台風等による風水害に備えて、防災体制に万全を期すため、災害状況等の迅速かつ正確な収集と伝達及び的確な指揮・対策を行うことを目的として、管内において災害対策訓練を実施します。なお、鳥取河川国道事務所では、以下のとおり実施します。

▶ 訓練日時

平成26年5月28日（水） 8:30～15:00

▶ 訓練場所

鳥取河川国道事務所 災害対策室

▶ 主な訓練内容

- ・ 災害対策支部（鳥取河川国道事務所）と災害対策本部（中国地方整備局）及び関係機関との情報伝達訓練（災害状況及び復旧方法等を伝達）
- ・ 緊急復旧対応（被災箇所の緊急復旧対応訓練）（机上）
- ・ 災害応急対策活動等に関する協定締結業者との要請の確認（机上）
- ・ 広報資料の作成訓練
- ・ ダム管理演習
- ・ リエゾン派遣訓練

※取材について

訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。ただし、訓練の妨げにならないよう、担当者の指示に従ってください。

なお、当日9:00より15分程度の質問時間を設けます。

※訓練の中止

訓練当日の降雨等により防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局
鳥取河川国道事務所

TEL (0857) 22-8435 (代表)

FAX (0857) 29-8543

副所長（河川）

川本 洋次郎（かわもと ようじろう）

副所長（道路）

川上 隆三（かわかみ りゅうぞう）

【担当】防災課長

平井 雅之（ひらい まさゆき）

※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開します。
HP アドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

▶ 訓練の目的

本訓練は、梅雨、台風等による本格的な出水期を迎えるにあたり、災害状況等の迅速かつ正確な収集と伝達、及び的確な指揮対策に関する訓練を行うと共に、各種機器の点検も併せて実施し、二次災害・被害拡大の防止、円滑な復旧・復興に資するとともに、ひいては国民の安全、生命及び財産の保全を目的として実施するものです。

今回実施する管内災害対策訓練は昭和58年から毎年梅雨前に実施しており、中国地方整備局内の的確な情報収集伝達の訓練はもとより、防災参加機関と連携した広域的な訓練を実施するものです。

▶ 訓練想定

太平洋北西部で発生した台風2号は西に向かいながら、「大型で強い勢力」に発達し、その後進路を北寄りに変えながら5月27日沖縄本島付近を通過した。28日1時頃には長崎県長崎市付近に上陸したものの、大型で強い勢力を保ったまま28日7時に山口県防府市付近に再上陸した。台風はその後、北東へ進み28日9時00分頃益田市付近で日本海に抜けた。

この間、山陰沖に停滞している前線と台風の影響により、中国地方各地で暴風、大雨となり、特に広島県内、島根県西部において暴風や大雨、波浪に見舞われた。

これに伴い、鳥取河川国道事務所管内において災害の発生を想定した訓練を実施。

▶ 訓練の様子(平成25年度)



▶ 主なスケジュール

時刻	実施内容等
8:30	・支部設置訓練
9:00	・訓練開始
9:30頃	・国道9号、29号、53号、鳥取自動車道被災報告
10:00頃	・リエゾン派遣(鳥取市)
11:30頃	・千代川被災報告
12:00~	~ 休憩 ~
13:00	~ 再開 ~
~	・道路関係復旧報告
	・河川関係復旧報告
14:30頃	・通行止め解除報告
15:00頃	・訓練終了